

【2018年10月14日(日)】

オリンピックの光と影

スポーツジャーナリスト

谷口源太郎さん いわき講演会

「アンダーコントロール」というウソとカネで買った2020年東京オリンピック・パラリンピックまで2年を切りました。いまだに原子力緊急事態宣言下にあるなか、酷暑の東京で命をすり減らすようにメダル獲得に駆り立てられるアスリートや、ボランティアという奴隷労働に従事させられる庶民を犠牲にして、IOCやJOCなどの「五輪貴族」やスポンサー企業だけが儲かるスポーツビジネスのメガイベントと化したオリンピック。障がい者のさらなる分断につながるパラリンピック。「おもてなし」「アスリートファースト」「復興五輪」などのお題目も空しく、カネ儲けと国威発揚だけが優先されるオリンピックを長年にわたって観察・批判してきたスポーツジャーナリストの谷口源太郎さんと、五輪聖火リレーに隠された狙いを問う小倉利丸さんの講演会を、いわき市で企画しました。同じ日には、本番の聖火リレーを浜通りに誘致するために、小中高生も参加する模擬聖火リレーが、Jヴィレッジから出発し、いわき駅付近まで6号線をリレーが予定されています。東京電力と東京五輪はどれだけ被災地の人々に迷惑をかければ気が済むのでしょうか。講演会では地元からの疑問の声を共有したいと思います。

講演 谷口源太郎さん **オリンピックの光と影**

スポーツジャーナリスト
マスコミ九条の会

【略歴】1938年、鳥取市生まれ。講談社、文芸春秋の週刊誌記者を経て、フリースポーツジャーナリスト。著書に「日の丸とオリンピック」(文芸春秋)、「スポーツを殺すもの」(花伝社)、「スポーツ立国の虚像」(花伝社)など。

特別 佐藤和良さん

原発事故と地元の現状について

報告 いわき市議会議員

小倉利丸さん

聖火リレーの隠された歴史

「オリンピック災害」おことわり連絡会

日時 10月14日(日) 13:30~16:00 会場カンパ

場所 いわき市社会福祉センター いわき市平字菱川町1-3

共催 谷口源太郎さんのお話を聞く会 (携帯 09095344478 斉藤)

2020 オリンピック災害おことわり連絡会 (おことわりリンク)

「おことわりリンク」は、東京五輪を私たちの日常に対する「災害」であると捉え2017年1月に結成したネットワークです。五輪災害おことわりの運動を国内外でリンクさせることを目指し、五輪東京開催を返上し、近代オリンピックの歴史に終止符を打ちたいと考えています。各種情報は <http://www.2020okotowa.link> や [fb.com/1378883338802691](https://www.facebook.com/1378883338802691) などで。

東京五輪
東京電力 **がご迷惑をおかけしています**

